

水を仕事にする

東京都下水道サービス

施設部中部北部センター三河島保全事業所主事

和田 陸さん



■下水道の技術者集団

東京都下水道サービス(TGS)は、下水道の専門技術者集団で、東京都の下水道事業を補完・代行する政策連携団体である。その業務は、東京都に属する管線の維持管理や水処理施設の安全管理、汚泥処理施設の運転・安全管理など多岐にわたる。

このうち水処理保全事業は、区部に13ある水再生センターのうち、12センターおよび区部の84ポンプ所の施設の保守・点検を行っている。

和田陸さんは昨年春に大学を卒業しTGSに入社。新卒社員研修を経て、昨年7月にTGS三河島保全事業所に配属された。三河島水再生センターは、大正11年に運転を開始した日本



数多くの設備機器を一つひとつ点検

最初の下水処理場である。TGS三河島保全事業所は、三河島水再生センターと同センターから遠方監視制御している東尾久浄化センターの機械・電気設備の保全管理業務を担っている。

■点検業務の流れ

和田さんは、8時30分の始業後、まず事業所のメンバー26人が揃った全体ミーティングに参加。その日の業務の流れを確認。続いてKY(危険予知ミーティング)を行い、点検のポンプや危険箇所などを確認する。

点検業務ではグループに分かれて広い敷地内を自転車で移動し、決められた機種の点検を順番にこなしていく。正午から1時間の昼休みを挟んで午後にも点検業務を行う。点検終了後は、報告書作成などの事務作業を経て、夕方5時15分に終業となる。

水再生センターの設備は数多くの種類があるが、特徴的なものを和田さんに聞くと「代表的

なものは雨水ポンプとそれを動かす電動機。停電時においてもポンプを運転させるためのガスタービン発電機です。いずれも台風などの豪雨時に大量の雨水をポンプアップするために必要なもので規模が大きいのです。ほかに例を挙げると大規模な設備の保守に携われることを誇りに思っています」という。

点検業務は、日常点検と設備ごとに定められた頻度で行う定期点検がほとんどで、機器の異常発生時などに臨時点検を行うこともある。日常点検は人体制で行い、施設を7つのルートに分けて点検している。

和田さんは「日常点検は機器自体を詳しく見るといよりは、五感を使って異常がないかを確認するものです。正常な運転状態を把握していれば、異常があつた温度が違ったりなどの異常はすぐわかります。日常点検の繰り返しでセンターの設備の配置やつながりも理解できました」と語る。



センター内にある重要文化財の唧筒(ポンプ)室をバックに

一方、定期点検はより専門的なもので、機械班と電気班に分かれ、普段は動いている機器を停止して行っている。

■感染拡大を受けた在宅勤務

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、TGSは4月上旬から5月下旬にかけて在宅勤務を導入した。三河島保全事業所ではグループ交代制をとり、1グループが在宅勤務となり、作業の引継ぎ連絡などはメールや電話で綿密に行った。

在宅勤務の過ごし方を和田さんに聞いたところ「下水道に関する知識の習得や、設備の不具合に対する改善案の検討などを行いました」という。

■就活生へのメッセージ
大学時代、電気システム工学科で学んだ和田さんは、合同企業説明会でTGSを知り入社した。「下水道施設は都市生活に

なくてはならないものです。都市インフラを支える重要な仕事にやりがいを感じています。職場では、ベテラン社員から点検業務について丁寧に教えていただき、一つひとつ着実に進めることができました。趣味は音

日本初の処理場で保全担う
他にない大規模設備点検も

楽器の演奏が好きです。帰宅後はアルトサックスの練習を行うなど、充実した時間を過ごしています。福利厚生も充実しており、仕事とプライベートを両立できる会社です」と語ってくれた。

楽とお菓子作りです。帰宅後はアルトサックスの練習を行うなど、充実した時間を過ごしています。福利厚生も充実しており、仕事とプライベートを両立できる会社です」と語ってくれた。

8:30 始業	全体ミーティング KYミーティング
8:50	
9:20	午前の点検業務
12:00	昼休み
13:00	午後の打ち合わせ
13:30	午後の点検業務
15:30	報告書作成など事務作業
16:20	夕方のミーティング
17:15 終業	

1日のスケジュール



趣味のアルトサックス

若手社員の一日

すべては、
未来の子どもたちのために。

おいしい水が飲める。家に明かりがつく。大地の恵みを育む。私たちは水インフラをとおして、美しい地球環境を守り、人々が安心して暮らせるまちづくりを支えています。環境未来都市を創造する月島機械。

安全で
美味しい水豊かな社会と
地域貢献

自然の豊かさを守る



下水汚泥を燃料に転換

下水汚泥から
電気を創出下水汚泥から
肥料を官民で協力し
水インフラを整備環境技術で世界に貢献する
TSK 月島機械

月島機械株式会社 水環境事業本部 事業統括部
〒104-0053 東京都中央区晴海 3-5-1
TEL 03-5560-6530 FAX 03-3533-4103 www.tsk-g.co.jp

続ける。続けるために。

続ける。誠実であることを。
日々、課題に向き合い、応える。
続ける。協力し合うことを。
尊重し合い、多様な知恵と技術で成し遂げる。
続ける。イノベーションすること。
しなやかに発想し、挑戦する。
本当に大切なことが続くために。

私の「続ける。続けるために」
すべての人が安心して水を飲め続けるよう
清水境内の水と土を豊かにするプロジェクト
滝沢浄水場 運転・維持管理 副責任者 上田 明人

メタウォーターグループは、地域企業とともに会津若松市 滝沢浄水場更新整備事業を担っています。

METAWATER

メタウォーター株式会社

〒101-0041
東京都千代田区神田須田町一丁目 25 番地
JR 神田万世橋ビル
Tel.03-6853-7300
www.metawater.co.jp

水・環境インフラを地域とともに支え続ける。

就職活動応援特集



水道機工

プラント事業部技術部上水技術課

斉藤 理奈さん

■仕事の内容

水道機工は創立80年以上の歴史を持つ、総合水処理エンジニアリングのエキスパート。水道や下水水事業に加え、産業用水処理事業、海外事業、O&M事業まで幅広く手掛け、各事業の提案営業から調査分析、設計、建設、運転・維持管理と、水づくりの「上流」から「下流」までを一手に担う。人の暮らし、経済活動に欠かせない水を支えている。

入社2年目の斉藤理奈さんも、そうした「人が必ず必要とし、役に立つ」水インフラに関心を持った一人。何より老舗企業のイメージを良い意味で裏切る、気さくで風通しの良い水道



浄水場設計の要、詳細設計を担当

機工の社風を見て、学生時代に没頭した生命医科学は異なる水業界に飛び込むことを決めた。

入社以来、浄水場設計の要となる詳細設計の部署に所属。仕事を基に発注者・打ち合わせを重ね、詳細な仕様や形状寸法、性能等について意見をすり合わせ、製作の基礎となる系統図にまとめていく。

■環境変化に対応

CADによる製図は、CADオペレーターが行うため、設計者とはいえず、図面を引くというよりも、お客様の意図・設計書の内容をすり合わせていく仕事。だと斉藤さんは感じる。自分が関わった設備が無事製造、納入され、稼働した時には大きな達成感がある。

初仕事では不慣れな業務で至らない箇所も多く、指摘が続き悔しい思いもした。「当時の指摘は自分の糧になっている。新人にも、臆せず場数と経験を積み重ねて、先輩方のフォロ



休日には旅行など多趣味に没頭



顧客の思いを設計書に反映

若手の挑戦後押しする社風

「自分の仕事をしっかりと管理すれば、業務後の予定も自由に組むことができ、有給休暇もとやすい環境で、言い実働通常時は18時から19時頃には退勤。休日にも美術鑑賞や旅行、スポーツ、さらには会社公認の「サバイバルゲーム部まで、インドア・アウトドアを問わず多趣味を全力で楽しんでいる。」「強い責任感が問われるが、やりがいや達成感も大きな仕事

の「サバイバルゲーム部まで、インドア・アウトドアを問わず多趣味を全力で楽しんでいる。」「強い責任感が問われるが、やりがいや達成感も大きな仕事

1日のスケジュール	
9:00 始業	前日の振り返り、メールチェック・電話対応
9:30	
10:00	チームミーティング
11:00	設計業務
12:00	お昼休み
13:00	
15:00	発注者や関係企業との打ち合わせ
16:00	打ち合わせ内容整理
18:30 退勤	設計業務、翌日の準備

世界は、もっとよりよくできる

GET BETTER

上下水道事業に新しいソリューションを
ヴェオリアとともに

ヴェオリア・ジェネッツ株式会社 〒108-0022 東京都港区海岸3-20-20 ヨコソレイシブタワー Tel: 03-6858-3300 Fax: 03-6858-3301 www.veolia.jp

Resourcing the world

いますぐできること
三機は始めています。

省資源・
省エネ・そして再利用
をいつも心に、人々のさま
ざまな快適環境を創り続けて
きた三機工業の精神。地球環境の
これからを問われ始めたいま、その
精神は、多くの新しい技術に発展し、

この星に SANKI YOU

確実に実を結んでいます。総合エンジニアリングだからこそ可能な品質。それは、このかけがえのない生命体と響き合える、本当の意味での循環型社会を創るためのクオリティだと、思います。

さあ、共に未来へ

三機工業株式会社 〒104-8506 東京都中央区明石町8-1(聖路加タワー)

SANKI Recruit